

幸せを呼ぶ白蛇が 西日本防災システム

2015 09 07

9月6日午前9時10分頃、大分県豊後大野市の観光名所、稲積水中鍾乳洞内にある白蛇堂が 全焼しているのを発見した従業員が、豊後大野署に通報したそうです。このお堂は木造平屋建て で、約15㎡を全焼したようです。建物の中に設置された水槽で飼育され、まつられていた2匹の 白蛇も、死んでしまったようです。5日午後7時に従業員が帰った後から6日午前8時に出勤する までの間に燃えたようです。同署で詳しい原因を調べています。稲積水中鍾乳洞によりますと、 この白蛇はアオダイショウが突然変異したもので、1匹は10年以上前から、もう1匹は4、5年前 からここで飼育されていたそうです。幸せを運ぶ蛇として人気があり、年に数度脱皮した皮を入 れたお守りは、商売繁盛や金運アップに効くとして、大人気のおみやげだったようです。この火災 で施設の営業に支障はないそうです。幸いに火災によるけが人などもいなかったそうです。 熱かっただろうな一長い間ご苦労様でした。安らかに眠ってください。







http://www.nbs119.co.jp/



弊社top pageへ

